

教科指導講座報告

道央ブロック
理科

令和3年11月9日
(主管教育局 後志教育局)

令和3年11月9日（火）、北海道小樽潮陵高等学校を会場に、道央ブロック（空知、石狩、後志）の理科の授業改善セミナー（教科指導講座）を開催しました。石狩管内を中心に道央ブロックの各管内及び全道（Zoomによる参加）からスペシャリスト4名を含め、27名の参加がありました。

本講座の実施内容等を紹介しますので、先生方の授業改善の参考として御活用いただければと存じます。

教科指導講座の概要

テーマ「理科における探究的な学び及び学習評価の充実」

本講座の概要

1 説明 「観点別学習状況の評価について」

後志教育局千葉指導主事より、新学習指導要領に基づいた「観点別学習状況の評価」について説明を行った。説明を踏まえて自己の課題等の明確化を図り、後半の研究協議に参加していただいた。



2 実践発表・ワークショップ

4名のスペシャリスト（物・化・生・地）の先生が、「主体的・対話的で深い学び」及び「観点別学習状況の評価」に係る実践発表を行った。

3 研究協議

本日のセミナーを踏まえ「観点別学習状況の評価」等について、「令和4年度実施に向けて困っていること」について協議を行った。

本講座の実施により期待される成果

- 「主体的・対話的で深い学び」の実現
- 教科指導力の向上
- 理科の授業における「探究的な学び」の一層の充実
- 指導と評価の一体化に向けた学習評価の一層の充実

教科指導講座の実施状況

実践発表 ワークショップ1

物理：北海道札幌南高等学校 小山 祐介 教諭

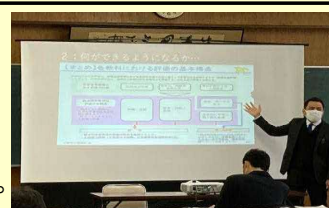
これまでの様々な学校での経験から辿り着いた指導方法及び評価方法について、具体例を交えながら発表いただいた。



実践発表 ワークショップ2

化学：北海道札幌東陵高等学校 高畑 浩二 教諭

「何を学ぶか」「どのように学ぶか」「何ができるようになるか」という視点で実践している具体的な取組について発表いただいた。



実践発表 ワークショップ3

生物：北海道札幌北高等学校 酒井 誠至 教諭

実践している授業を再現しながら、「発問のしかた」で工夫している部分等を参加者に体験していただく形式で発表いただいた。



実践発表 ワークショップ4

地学：北海道小樽桜陽高等学校 源 和也 教諭

探究活動とパフォーマンス評価について、実際の生徒の活動の様子を動画で提示しながら、新しい評価について発表いただいた。



教科指導講座参加者の声

参加者の声

- ・各学校ごとの詳細な実践例や先生方の考え方、想いを知ることができ大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・今後も現地開催+Zoomで開催してほしい。こういったセミナー等はZoomでのアーカイブを残すと来ることができなかった先生方の勉強になると思います。
- ・各スペシャリストの先生の実践や考えを聞くことで、各科目の特性や評価について理解が深まったと思います。自校での指導と来年度の評価の準備に生かしていきたいと思います。

参加者アンケートの結果(一部)

- 今回のセミナーで紹介した教材や指導方法、研究授業の内容等は、あなたの授業において活用できますか。
 - ・大いに活用できる。 41.7%
 - ・活用できる。 54.2%
- 今回の授業改善セミナーは、本道の高校生の学力向上のための教員の教科指導力の向上に役立つと思いますか。
 - ・大いに役立つ。 33.3%
 - ・役立つ。 58.3%

今回のこの報告は、次のウェブページに掲載しております。

<後志教育局ウェブページURL>

<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/sbk/gakkyo.html>